

グリーンインテリジェントクリエイティブリビングデザイン

実施期間	実施国	共同実施機関	対象	参加者	本学担当教員
2019年08月19日 ～2019年11月27日	台湾	朝陽科技大学	・デザイン工学科 ・学部2年生、学部3年生	(芝浦工業大学) 学生12名、TA2名、教員1名	橋田 規子(デザイン工学科)



図1 ディスカッション

- ・本PBLでは提携校、台湾朝陽科技大学の主催するPBLで、芝浦工業大学の他フィリピンのMapúa Universityが参加し、合計40人の学生でおこなった。
- ・テーマはGreen Intelligent Creative Living Designであり、様々な方面からの提案が行われた。
- ・キッチンの見学をした影響もあり、キッチン周辺でのエコロジー関連、特に食品廃棄物に関する提案が多かった。他には、橋田がレクチャーで紹介した植物工場に関するものが多くみられた。
- ・キッチンの提案では、日本と台湾は近いが、フィリピンのとの習慣の違いがあり、理解がしにくい部分があったが、粘り強く説得しながら、進めていた。
- ・見学会では台湾の最も大きいキッチンメーカーサクラコーポレーションの見学をした。デザイン性の高いキッチンは日本や欧州にも引けを取らない様々な技術があった。
- ・台湾朝陽大学の滞在中の配慮は大変行き届いたものであった。我々の朝食、昼食は大学が負担、宿泊は大学の学生宿舎を活用し無料であった。
- ・ウェルカムパーティーも十分な量の飲食が用意された。台湾朝陽科技大学では、海外大学との交流に力を入れているので上層部の理解があるとのこと。



図2 企業見学



図3 ディスカッション



図4 最終発表会